

# 自治大卒業生の声

## 自治大学校卒業生（第1部・第2部特別課程第44期）

福島県福島市 渡辺 純子

編集者注：本稿は、自治大学校における研修の特長などについて、自治大学校の卒業生が記したものです。

### 1 はじめに

小学生の子どもが2人おり、日々育児と仕事の両立で精一杯の私に自治大学校での研修の話がきたときは、声をかけていただいたことに対して嬉しい反面、不安もありました。

しかし、せっかくの機会だからという家族と職場からの後押しもあり受講することを決めました。

全国から集まった研修生と共に過ごした毎日は充実していて、もっと長く研修を受けていたいと思った楽しい時間でした。

### 2 基本法制研修B 第9期

行政法・民法・地方自治制度・地方公務員制度・地方税財政制度を講義形式で学びました。

大学以来の長時間の座学で腰が痛くなるなど辛いこともありましたが、各分野で有名な講師の個性的な話し方を楽しみながら、実際に活用できる知識が身についたと思います。

講義の最後には、理解度を確認する「効果測定」というテストがありました。他の研修生とどのような問題が出るか予想し、回答を作成して添削しあうことで、自分一人で学習するより深い部分まで理解できたと感じます。

すべてのテストが終わり修了証書をいただいたときはほっとした気持ちになり、基本法制研修Bで出会った仲間と2ヶ月後に元気に再会できることを誓い合いました。

### 3 第1部・第2部特別課程 第44期

第1部・第2部特別課程では、大きく分けて4つの研修科目がありました。

#### (1) 講義

様々な分野の専門家の話を聴くことで見識が深まっただけではなく、考え方を根本的に変えてくれた内容の講義が多く、通常の業務では経験できない貴重な時間だったと思います。

特に統計やデータ活用の講義では、数字や明確な根拠などの証拠に基づいて説明し、政策形成を行うことの有用性を認識でき、今後の業務で活かせる内容だと感じました。

また、尾身総務副大臣との意見交換会や東京都副知事の特別講演など、貴重な経験もできました。

#### (2) 事例演習

地方公共団体が直面する事例に対して、課題の抽出と解決策を議論しました。

まず、事例が記載されたテキストを熟読し、課題に対する所属自治体の現状や取り組みの調査、所属自治体の課題を抽出、課題に対する解決策の検討を個人で行いました。

その後3～4人でグループを組み、自分が考えた施策の問題点や解決策について討議し、報告書をまとめました。

私のグループでは「マイナンバー制度の活用」「ワーケーション誘致」について討議しましたが、限られた時間で各自自治体の状況や先進事例を調べる中で、短時間で意見を集約し、まとめる力が身についたと思います。

### (3) ディベート型演習

特定の論題について肯定側と否定側のグループに分かれて、自らの主張の立証と相手方への反論を行う演習を行いました。

私は「学歴偏重是正の観点から、職員採用で教養科目・専門科目の筆記試験を廃止して、面接のみにより可否を判断すべき」という論題で、ディベートを行いました。

これまで中立的な立場をとることが多く、意見を明確にすることが苦手でしたが、討議を深めていく中で、自分の考えを相手に伝え、説得する能力が身につきました。

また、グループ内でそれぞれの長所を活かした適切な役割分担を行うことの重要性を実感しました。管理職が適切な事務分担を行うことは、業務の効率化の観点からも必要です。今後もこの視点を忘れずに業務に励みたいと思います。

### (4) 特定政策課題レポート演習

指定されたテーマから1つ選択し、実際に提言することを想定して政策を立案するレポートを作成しました。

私は「女性活躍推進の意義や取り組み内容」をテーマに、内閣府や総務省などの資料を基に現状を分析し、分析結果から当市の課題を発見して解決策を述べました。

レポート作成により、データに基づく現状分析・分析結果と将来の目的とのギャップから課題を抽出・課題解決の方策検討など、政策を立てるために必要な方法を学びました。今後政策形成する場面で活かしていきたいです。

## 4 研修生活

自治大では、研修生全員が寮で寝食を共にします。

特に寮の同じ階の研修生とは、全国から送られてきた地酒、銘菓などをいただきながら、毎日談話室で過ごしていました。自治

大周辺のカレー屋の味にはまり、研修中何度も訪れたこともいい思い出です。

休日には、鎌倉でしらす丼を食べたり、高尾山に登ったり、屋形船に乗ったりと、プチ旅行気分も味わっていました。

また、自治大職員と研修生との連絡調整や寮内の管理を行う自治会の会長になったこともあり、寮の他の階のフロアの研修生とも交流することができました。

自分と同じように育児と仕事を両立している職員、管理職として活躍している職員、民間企業から公務員に転職した職員、建築や保健師などの技術職員など、様々なメンバーと仕事やプライベートの話ができたことは、貴重な経験です。

充実した毎日を過ごした仲間との別れが辛かったのか、卒業式では大号泣でした。

今回出会った仲間とのネットワークをいつまでも大切にしていきたいです。

## 5 おわりに

もし自治大の研修を受講するか迷っている方がいるならば、ぜひ受講をおすすめします。

自分の考え方の癖や自分では把握していなかった得意分野に気づき、新しい自分を発見できたこと、そして全国にたくさんの仲間ができたことは、研修で得た大きな宝です。

自治大の職員や講師の皆さま、同期の仲間達、多忙な時期にもかかわらず長期研修に送り出してくれた職場の方々や家族に感謝いたします。ありがとうございました。

